

## 2024年 年次総会／開会宣言・挨拶

シンガポール日本商工会議所

会頭 馬場 孝一郎



昨年3月の総会より藤前会頭の後を引き継ぎ、会頭職を務めて参りましたが、1年間会頭の重責を全うすることが出来ましたのも、日本大使館やジェトロの皆様、そして何よりも会員の皆様方のご理解とご協力によるものであります。心からお礼申し上げます。

2023年、JCCIは「強く、誇り高く、日本をアピール！」を活動の基本方針に掲げ、日本人コミュニティの皆様とも協力しながら、日本の存在感をアピールすると同時に、シンガポール社会にも貢献することを目指し、様々な活動を展開してきました。各部会においては、幅広いテーマの視察会、懇親会、講演会を開催し、多くの会員企業が参加し、情報収集や人脈づくりに活用していただきました。

私自身は、重大なミッションである「日本のプレゼンス向上」に特に注力してきました。シンガポールから日本を元気にしていくことを目標として、自ら積極的に、日本大使館、日本人会、ジェトロの皆様とも協力しながら、各種イベントを通じてJCCIの活動を宣伝し、会員増強・基盤強化を図ってきました。そういった活動の中で、商工会議所は敷居が高いとかお堅いイメージがあるといった意見にも触れましたため、JCCIをもっとソフトで開けた路線へ向けるべく私自身も努力して参りました。一人でも多くの方がJCCIの変化に気づいていただけたのであれば、とても嬉しいことであります。

最後にJCCI基金の活動もふれたいと思います。昨年も会員企業から多額の寄付金をいただき、地元団体の支援および留学生奨学金制度を通じて、日本とシンガポールの文化交流と発展

に貢献することができました。基金の活動は、休日での開催が多かったのですが、シンガポールの皆さんと触れ合う貴重な機会ですので、可能な限り、様々な活動に参加しました。特に日本から来られたアーティストやパフォーマー達のイベントや日本語スピーチコンテストは大盛況で、シンガポール人の日本文化に対する興味が非常に高いと感じられました。また地元の慈善団体のイベントに参加した際は、JCCIの寄付に対する感謝のお言葉を何度もいただきました。ここで、あらためまして寄付をしていただいた皆様に感謝申し上げます。

さて、3月19日の年次総会をもちまして、2023年度の全役員の任期は満了となりました。会頭就任以来、会員企業の皆様方から頂戴しましたご支援とご指導に対しまして、全役員を代表し、心から御礼を申し上げます。また、社業で大変お忙しい中、献身的に当会議所の活動にご尽力頂きました副会頭、理事、監事、参与の皆様、月報の発刊、賃金調査、会員懇親パーティー・合同新年会実施に関わっていただきました委員会の皆様、誠にありがとうございました。

2024年も新しい会頭のリーダーシップの下で、シンガポール日本商工会議所が益々発展し、盛上がっていくことを切に願っております。

以上

